

～花と緑の香りめぐり(1)～

老舗の香料メーカーが運営する 高砂コレクションは香りの博物館

高砂香料は、来年創立100周年を迎える香料会社。香りまつわる道具や資料を収集していて、一般に無料で公開しています。

オフィスビルの17階

JR蒲田駅から徒歩3分のニッセイアロマスクエア。その17階に、高砂コレクションがあります。総数は1000点になるそうですが、落ち着いた照明の展示室と、明るいロビーに、その一部が展示されています。



ガラスの香水瓶がずらり

香水瓶のコレクションでは、20世紀初頭のものを目をひきます。芸術品のように精工で、植物や女性の姿が、ガラスに浮き彫りにされています。ペンダント型の香水瓶は、香りを携帯したいという希望に応えるものだったのでしょか。



クジラの結石は貴重品

香りの原料も展示されています。クジラのアンバーグリースやジャコウジカの香囊もありました。動物性香料は、今では入手困難なお宝です。精油でおなじみのフランキンセンスは、実際に香りを嗅ぐことができます。



ラベンダーのレシピを発見

創業者が、明治時代に、フランスに留学したときのノートが展示されていました。「頭髪用香水ラベンダア水(月の雫)」とあります。レシピには、ベルガモットやプチグレンなど、柑橘系の精油も並んでいました。

月例ワークショップ No.155

イライラしたら

手と肩をゆるめましょう

怒りや不安は、我慢しなくても大丈夫。身体に働きかければ、小さくなります。

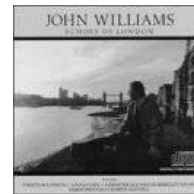
5月26日(日)13時15分～14時45分

新座栄公民館・2階児童室

参加費無料/予約不要/女性対象

フェイスタオル2本/足を出せる服装

音楽でリラックス 5月の一枚



エコーズ・オブ・ロンドン
ジョン・ウィリアムズ

ジョン・ウィリアムズは、クラシック・ギターで第一人者となった人。でも、それに飽きたらず、70年代の終わりからはプログレッシブ・ロックのバンドに参加するなど、活動の幅を広げました。

このアルバムは、そんなポピュラー系の仕事のひとつ。ギター・アンサンブル、そしてオーケストラとの共演です。「ストリート・オブ・ロンドン」や、「パークリースクエアのナイチンゲール」など、彼の第二の故郷ロンドンに関する歌を集めています。

編集後記

訪ねたのが平日だったせいか、誰もいなくて、落ち着いて見ることができました。点数が多すぎないから、ひとつひとつに集中できました。有名な絵画を並んで見るのもいいけれど、興味を持っていけば、小さなギャラリーでも十分楽しめます。